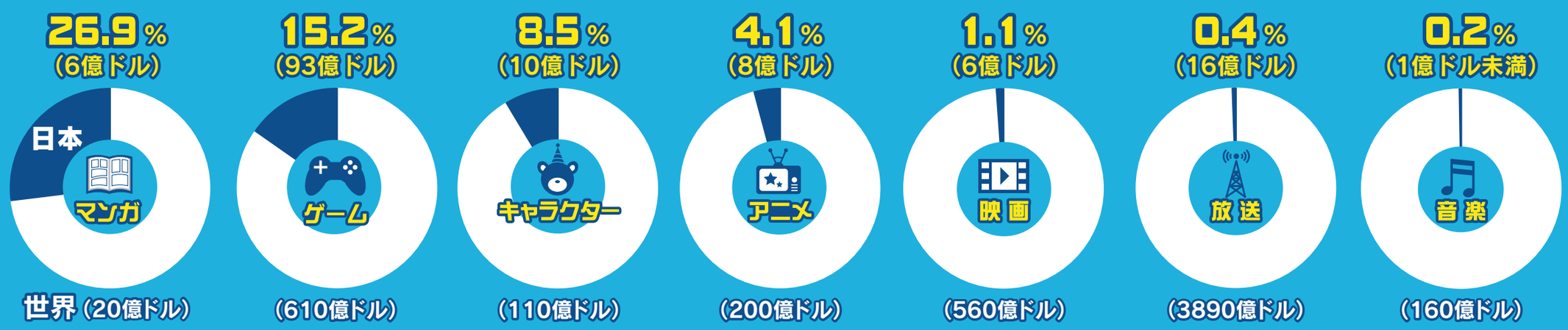
Data Discovery
データディスカバリー



コンテンツ市場、「日本発」まだ2.5%

世界で人気といわれるマンガなどの日本発コンテンツ。だが世界市場における金額ベースのシェアは実はまだ2.5%にすぎない。アジア太平洋地域のコンテンツ市場は2020年には14年比で5割増の1610億ドルに拡大する見通し（ローランド・ベルガー調べ）だが、激しい国際競争を日本が勝ち抜くためには「コンテンツを海外輸出する際の著作権処理をスムーズにするなど、ビジネス環境の整備を急ぐ必要がある」（博報堂）との指摘も。魅力ある作品を生み出すだけでなく、それを成長市場に売り込んでいくための知恵と戦略が官民には求められている。

アジア主要都市におけるコンテンツの視聴実態

■ 日本　■ 欧米　■ 韓国

■ よく見るアニメ・マンガはどこの国のものか

	日本	欧米	韓国
台北	65%	12%	4%
上海	28	11	6
バンコク	26	6	2
ムンバイ	7	7	3

■ 好きなドラマはどこの国のものか

	日本	欧米	韓国
台北	42	45	42
上海	52	30	20
バンコク	30	24	12
ムンバイ	3	7	7

■ よく聴く音楽はどこの国のものか

	日本	欧米	韓国
台北	74	31	37
上海	32	35	10
バンコク	24	11	4
ムンバイ	20	3	5

■ 好きな映画はどこの国のものか

	日本	欧米	韓国
台北	81	28	41
上海	48	41	22
バンコク	54	22	10
ムンバイ	17	4	8

（注）博報堂Global HABIT調査（サンプル調査 15～54歳の男女が回答）、複数回答、2015年5～8月

電子版で「もっと発見！」
電子書籍が変える読書
日経ビジュアルデータ で検索

毎月第3月曜日に、身近なデータから発掘した新たな発見や情報を、インフォグラフィックスの手法で分かりやすく紹介します。

インフォグラフィックス　編集局デザイン編集部 佐藤季司　協力 TUBE GRAPHICS